前 期 日 程

（「募集人員」、「出願資格」、「入学者選抜の実施教科・科目等」及び「出願手続」等については、**共通事項１**（11～39頁）を参照してください。）

Ⅰ　募集方法（学部・学科等の志願方法）

前期日程で入試を行う学部（11～12頁参照）から１つの学部・学科等を選び志願してください。ただし、次の学部では、複数志望制を実施します。

１　教育学部

(1) 学校教育教員養成課程の初等教育コース（一般）（以下「初等教育」）、中等教育コース（音楽・美術・保健体育を除く。）（以下「中等教育」）と特別支援教育コース（以下「特別支援教育」）の間で第３志望まで認めます。

(2) 中等教育の文系グループ（国語・社会・英語）の間で第３志望まで認めます。ただし、初等教育又は特別支援教育を同時に志願する場合、全体で第３志望までしか志願できません。（下記例１）

(3) 中等教育の理系グループ（数学・理科・技術・家政）の間で第２志望まで認めます。ただし、初等教育又は特別支援教育を同時に志願する場合は、全体で第３志望まで志願できます。（下記例２）

(4) 中等教育の文系グループ（国語・社会・英語）と理系グループ（数学・理科・技術・家政）の組み合わせでは志願できません。

(5) 初等教育又は特別支援教育を第１志望とする者のうち、第２志望又は第３志望で中等教育の文系グループ（国語・社会・英語）を志願する者は、大学入学共通テスト及び個別テスト等では『文系受験型』の教科・科目を必ず選択してください。（下記例３）（17頁、19頁参照）

(6) 初等教育又は特別支援教育を第１志望とする者のうち、第２志望又は第３志望で中等教育の理系グループ（数学・理科・技術・家政）を志願する者は、大学入学共通テスト及び個別テスト等では『理系受験型』の教科・科目を必ず選択してください。（下記例４）（17頁、19頁参照）

(7) 第１志望～第３志望の中に中等教育の国語を含める者は、個別テスト等では「国語」を必ず選択してください。（下記例１、例６）（17頁参照）

(8) 第１志望～第３志望の中に中等教育の英語を含める者は、大学入学共通テスト及び個別テスト等では「英語」を必ず選択してください。（下記例１、例３、例６）（17頁参照）

(9) 第２志望・第３志望を志望しない者は、「志望なし」を選択してください。（下記例４、例５、例７、例８）

〈志望の例〉

	第１志望	第２志望	第３志望	初等教育又は特別支援教育 第１志望者の教科・科目等
例１	中等教育・英語	中等教育・国語	特別支援教育	
例２	中等教育・理科	中等教育・技術	初等教育	
例３	初等教育	中等教育・英語	特別支援教育	文系受験型
例４	特別支援教育	中等教育・数学	志望なし	理系受験型
例５	中等教育・家政	志望なし	志望なし	
例６	中等教育・社会	中等教育・英語	中等教育・国語	
例７	初等教育	志望なし	志望なし	文系受験型・理系受験型 いずれでも可
例８	特別支援教育	初等教育	志望なし	

※　第２志望・第３志望が他の志望と重複したり、各志望で２つ以上の教科等を志望することはできません。

2　工学部

全７プログラム（機械工学、電気電子工学、海洋土木工学、化学工学、化学生命工学、情報・生体工学、建築学）及び先進工学科の「括り枠」、合計８つの複数志望制を実施し、第２志望及び第３志望を認めます。ただし、先進工学科の「括り枠」は第１志望のみ選択可とします。

第２志望・第３志望が他の志望と重複したり、各志望で２つ以上のプログラムを志望することはできません。

なお、第２志望・第３志望を志望しない者は、「志望なし」を選択してください。

〈志願の例〉

	括り枠	Aプログラム	Bプログラム	Cプログラム
志願者１		第１志望	第２志望	第３志望
志願者２		第２志望	第１志望	第３志望
志願者３	第１志望	第２志望	第３志望	
志願者４		第２志望	第３志望	第１志望
志願者５		第１志望	第３志望	第２志望
志願者６	第１志望		第２志望	第３志望
志願者７	第１志望		第３志望	第２志望

※「括り枠」は、第１志望として志望することが出来ますが、「括り枠」を第２志望又は第３志望として志望することはできません。

×	第２志望	第１志望		第３志望
×	第３志望		第２志望	第１志望

3　農学部

国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）を第１志望とする者については、農学科を第２志望とすることを認めます。

なお、第２志望を志望しない者は、「志望なし」を選択してください。

4　水産学部

国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）を第１志望とする者については、水産学科を第２志望とすることを認めます。

なお、第２志望を志望しない者は、「志望なし」を選択してください。

Ⅱ　選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストの成績及び本学が実施する個別テスト等の成績の総合得点（大学入学共通テスト・個別テスト等の配点等については、**「入学者選抜の実施教科・科目等について」**（15～28頁）参照）により行います。（過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。）

また、調査書を配点化している学部・学科等を除き、調査書等は選抜の際の基礎資料とします。

なお、複数志望制を実施する学部については、次のように選抜します。

1　教育学部

初等教育コース（一般）、中等教育コース（文系グループ：国語・社会・英語）、中等教育コース（理系グループ：数学・理科・技術・家政）、特別支援教育コースの第１志望・第２志望・第３志望が可能な範囲内の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。

なお、第２志望・第３志望を志望しない場合は、第１志望のみで合否を判定し、第３志望を志望しない場合は、第１志望・第２志望で合否を判定します。

2　工学部

工学部の全受験者を総合得点順に並べ、得点上位者から受験者の志望に応じて、順次合格者を決定します。

なお、第２志望・第３志望を志望しない場合は、第１志望のみで合否を判定し、第３志望を志望しない場合は、第１志望・第２志望で合否を判定します。

3　農学部

国際食料資源学特別コース（農学系サブコース）志望者について合格者を決定後、合格しなかった者のうち農学科を第２志望として出願したものについて、農学科の配点に換算のうえ、農学科を第１志望として出願した受験者とともに総合得点順に並べ、合格者を決定します。

4　水産学部

国際食料資源学特別コース（水産学系サブコース）志望者について合格者を決定後、合格しなかった者のうち水産学科を第２志望として出願したものについて、水産学科の配点に換算のうえ、水産学科を第１志望として出願した受験者とともに総合得点順に並べ、合格者を決定します。

○２段階選抜について

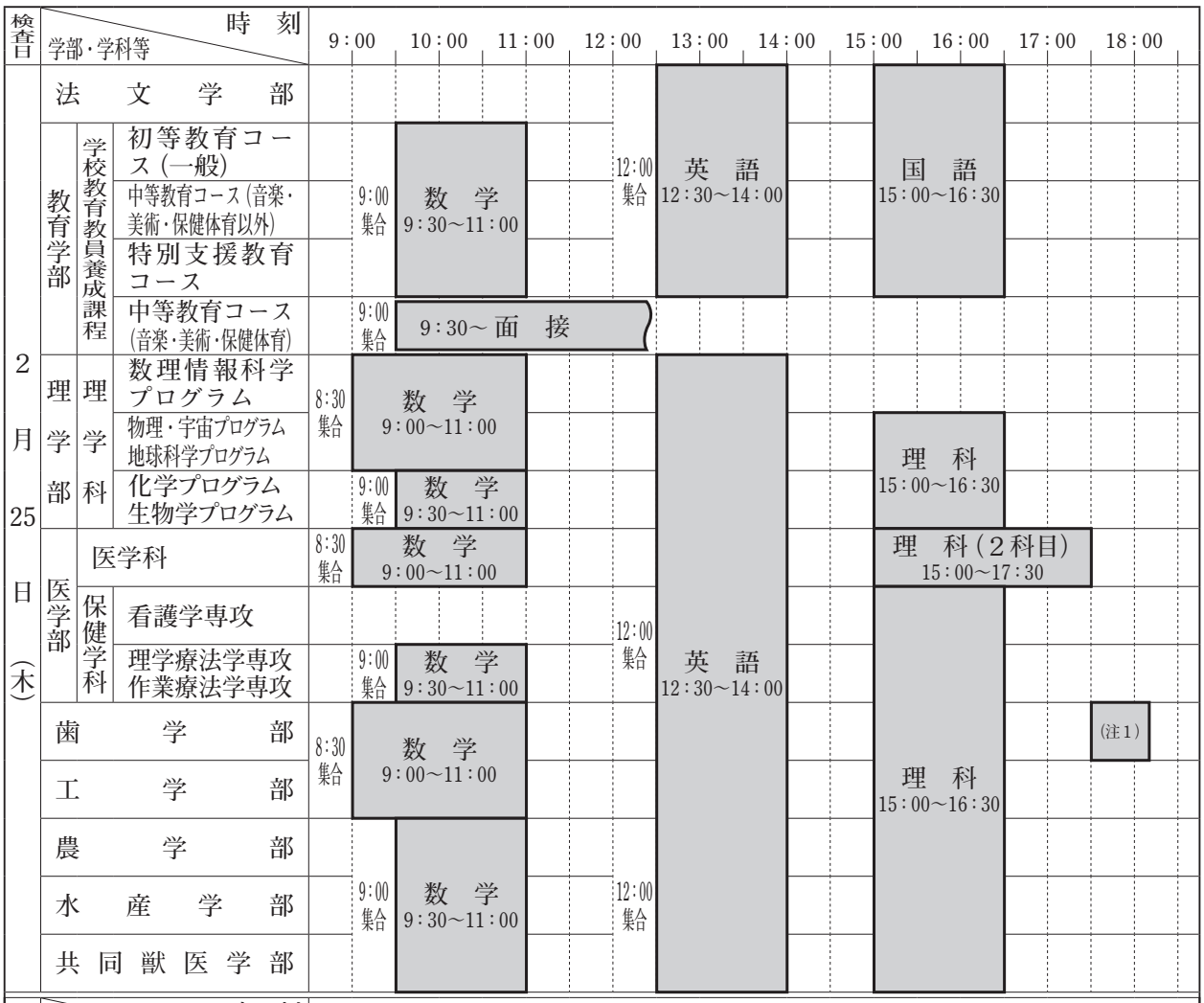
医学部医学科では、入学志願者数が募集人員を大幅に上回り、個別テスト等を適切に実施することが困難な場合は、大学入学共通テストの成績（外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度適用後かつ医学部医学科が定める配点に換算後の得点）により２段階選抜を行うことがあります。

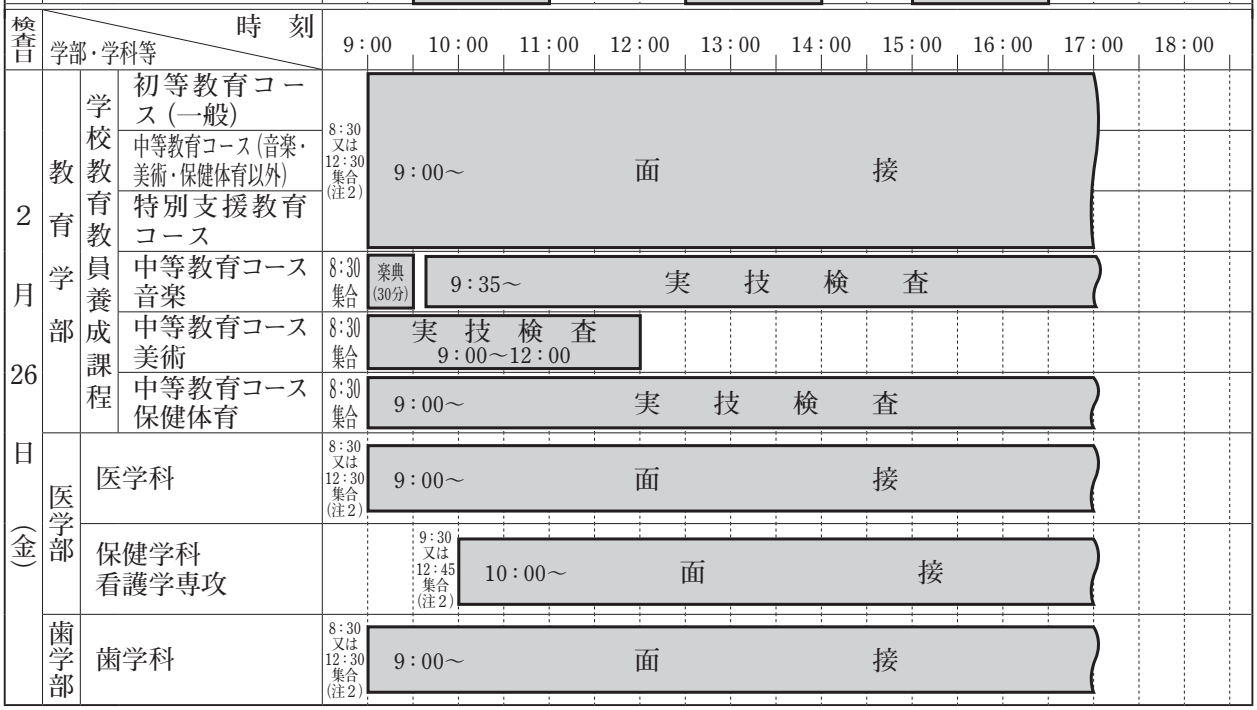
・　募集人員（69人）の約５倍までを第１段階選抜合格者とし、その合格者に対して個別テスト等を実施します。
・　第１段階選抜の実施の有無は、本学ホームページでお知らせします。
・　第１段階選抜の結果（志願者数及び第１段階選抜合格者数）は、令和９年２月10日（水）に、本学ホームページでお知らせします。併せて、第１段階選抜の合格者には「受験票印刷可能通知メール」を、第１段階選抜の不合格者には「不合格通知メール」をそれぞれ出願手続時に登録した電子メールアドレスへ送信します。

前期日程

Ⅲ　個別テスト等の時間割、受験上の注意、検査場等

1　時間割





※面接及び実技検査の終了時間は、受験者数により前後する場合があります。
（注１）面接用資料（17:30～18:20）歯学部歯学科では、受験者に「面接用資料」を作成させ（40分）、それらに基づき面接を行います。
（注２）面接の集合時刻は、２月25日にお知らせします。

２　受験上の注意

(1) 受験者は、検査員の許可がなければ検査室又は面接控室に出入りすることができません。

(2) 受験者は、縦向きのＡ４用紙に各自でカラー印刷した**「本学の受験票」**を持参し、検査開始30分前の合図により各自指定された検査室に入室してください。
　また、各学部の面接を受験する者は、同様に**「本学の受験票」**を持参し、集合時刻までに指定された面接控室に入室してください。

(3) 検査開始時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、各学部等の検査場本部に申し出てください。検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めます。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。

(4) 面接を受験する受験者が面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。

(5) 教育学部学校教育教員養成課程中等教育コース保健体育では、実技検査を受験する受験者が実技検査開始時刻までに控室に入室していない場合は、実技検査の受験は認められませんので注意してください。

(6) **本学が課す個別テスト等（面接用資料作成を含む）のうち、１つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。**

(7) 鉛筆（鉛筆キャップ、シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要のない物品を持ち込んだりしてはいけません。

(8) **時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。**辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマーや学習タイマー、大型のものは使用できません。アラームや時報機能のついた時計は、検査室又は面接控室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。

(9) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス等）等の電子機器類は、検査室又は面接控室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っていると不正行為となることがあります。なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。

(10) 英語の検査時間は、英字入りのジャンパー等を着用したままでの入室を認めません。

(11) 検査問題の解答に際しては、次のことに注意してください。
　① 受験番号は、受験票を見て、所定欄に正しく丁寧に記入してください。
　② 選択受験科目は、出願時に届け出た科目を受験してください。
　〔届け出た選択受験科目以外の科目を受験した者は、合否判定の対象者とはなりません。〕

(12) 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。

(13) 検査に際して不正行為（以下に例示のとおり）が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。状況によっては、警察への被害届を提出する場合があります。

【不正行為の例】
- **■解答用紙等に虚偽の内容を故意に記入する行為**
- **■カンニング及びそれを手助けする行為**
- **■解答用紙を検査室外へ持ち出す行為**
- **■定規・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙の使用**
- **■携帯電話・スマートフォン等の電子機器類の使用**
- **■検査員の指示に従わない等により検査実施に支障をきたす行為　など**

(14) 検査時間中に検査員が写真票と受験者の顔を確認します。十分な確認ができない場合には、本人確認のための質問等を行うことがあります。マスクや眼鏡、帽子等を着用している場合は、不正行為防止のため、一時的に外すように検査員が指示することがあります。

(15) 令和９年２月24日（水）14時までに各検査場で検査室配置図等の掲示を行いますので、受験者は検査当日の集合時刻までに必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。

(16) 検査当日は、必要に応じて昼食を持参してください。

(17) 検査当日は、公共交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構は禁止します。

―入学者選抜実施当日に関する注意点―
　地震や風水害等の自然災害等により、当初の日程どおりに個別テスト等を実施することが困難であると本学が判断した場合、検査開始時間の繰り下げ、入学者選抜の延期、検査場の変更等の措置をとることがあります。
　これらの措置を講じる場合は本学ホームページ（https://www.kagoshima-u.ac.jp/）に掲載します。
　ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

3　検査場等

各学部の検査場等は次表のとおりです。受験者は、受験票に記載してある検査場で受験してください。

志願学部 (検査場)	受験番号	連絡先	検査場所在地・交通機関
法文学部	A4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-7525	鹿児島市郡元一丁目21-30 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約３分 市電「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
教育学部	B4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-7713	鹿児島市郡元一丁目20-6 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約30分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約５分 市電「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約10分
理学部	C4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-8025	鹿児島市郡元一丁目21-35 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約25分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約５分 市電「唐湊（とそ）」又は「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約12分
医学部	D4から始まる 全ての番号	TEL 099-275-6721	鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1 【JR「鹿児島中央駅」から】 鹿児島交通バス17・18・19番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約５分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約３分 【JR指宿枕崎線「宇宿駅」又は市電「脇田」から】徒歩約20分 市営バス18番線で医学部は「大学病院前」下車徒歩約５分、歯学部は「歯学部前」下車徒歩約３分
歯学部	E4から始まる 全ての番号	TEL 099-275-6040	
工学部	F4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-3066	鹿児島市郡元一丁目21-40 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約28分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「法文学部前」下車徒歩約５分 市電「唐湊（とそ）」又は「工学部前」下車徒歩約５分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約８分
農学部	G4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-8550	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「鹿大正門前」下車徒歩約２分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約７分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分
水産学部	H4から始まる 全ての番号	TEL 099-286-4040	鹿児島市下荒田四丁目50-20 【JR「鹿児島中央駅」から】 市営バス11番線「体育館前」下車徒歩約５分又は27番線「水産学部前」下車徒歩約３分 市電「騎射場」下車徒歩約８分
共同獣医学部	K4から始まる 全ての番号	TEL 099-285-3553	鹿児島市郡元一丁目21-24 【JR「鹿児島中央駅」から】徒歩約20分 市営バス11番線、鹿児島交通バス18・19番線又は南国交通バス39番線「鹿大正門前」下車徒歩約２分 市電「唐湊（とそ）」下車徒歩約７分 JR指宿枕崎線「郡元駅」下車徒歩約16分

Ⅳ　教育学部の実技検査等

教育学部学校教育教員養成課程中等教育コースの音楽、美術及び保健体育の志願者には、次表の実技検査等を課します。(集合時刻及び検査時間割は43頁参照)

集合場所……音楽：教育学部音楽・美術科棟第１演奏室（２月26日）
美術：教育学部講義室（２月26日）
保健体育：教育学部講義室（２月26日）
(掲示板で確認してください。)

１　学校教育教員養成課程中等教育コース音楽

Ⅰ　筆記
楽典（全員必須）
音楽を学ぶ上での基礎的な知識の到達度と、必要な理解力を問います。ただし、和声法、音楽史は含みません。

Ⅱ　実技検査
１　器楽
Ａ．ピアノ（①又は②を全員必須）
①　ａ．次にあげる練習曲の中から任意の１曲を選び、演奏してください。
C. Czerny作曲：30番練習曲、40番練習曲、50番練習曲
F. Chopin作曲：練習曲Op. 10（ただし第３番、第６番は除く）
ｂ．自由曲１曲（ただし、緩徐な曲は除く）
②　自由曲１曲（ただし、緩徐な曲は除く）
※出願の際「中等教育コース音楽実技検査受験種目届（前期日程)」に作曲者名及び曲名（作品番号及び楽章を含む）を記入してください。
Ｂ．その他の楽器（希望者）
自由曲１曲
ピアノを②で受験する者は、「その他の楽器」を必ず受験してください。
※出願の際「中等教育コース音楽実技検査受験種目届（前期日程)」に演奏楽器名、作曲者名及び曲名を記入し、楽譜を提出してください。(コピー、手書きともに可。ただし、正確かつ明瞭であることとし､楽譜の右上に受験番号（６桁)､志願者氏名及び楽器名を記入してください。なお、提出された楽譜は返却しません。)
楽器は各自持参してください。
なお、マリンバ、ティンパニー等の大型楽器については、教育学部音楽科事務室に問い合わせてください。(TEL：099-285-7901)

２　声楽（全員必須）
次の歌曲の中から当日指定する①（日本歌曲）又は②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲）を原語、暗譜により演奏してください。
①日本歌曲：　作曲　弘田龍太郎　「浜千鳥」（２番まで）
②イタリア歌曲：作曲　F.Gasparini　〈Caro laccio〉
あるいは
ドイツ歌曲：　作曲　L.v.Beethoven 〈Ich liebe dich〉
※志願者は上記の①（日本歌曲）及び②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲を各自で選択する)、計２曲を準備してください。①を演奏するか②を演奏するかは試験当日に指定します。
※①（日本歌曲）及び②（イタリア歌曲あるいはドイツ歌曲）から選んだ計２曲について、各自声域に合った伴奏楽譜を出願書類とともに提出してください。(コピー、手書きともに可。ただし、正確かつ明瞭であることとし、楽譜の右上に受験番号（６桁）及び志願者氏名を記入してください。なお、提出された楽譜は返却しません。)

３　聴音（全員必須）
単旋律の書き取りを行います。

＊演奏はすべて暗譜とし、繰り返しを省きます。
＊ピアノ、その他の楽器については、以下の組合せのいずれかで受験してください。
１．ピアノ①のみ
２．ピアノ②、その他の楽器
３．ピアノ①、その他の楽器

２　学校教育教員養成課程中等教育コース美術

実技検査
　鉛筆による静物デッサン

〔受験上の注意〕
　実技検査に関しての用具は、本学において準備します。

３　学校教育教員養成課程中等教育コース保健体育

体育実技検査として、次の２群（Ⅰ群、Ⅱ群）について、Ⅰ群は２種目を全員が実施し、Ⅱ群は３種目のうち２種目を出願時に選択します。

Ⅰ群（全員）
　１．方向転換走
　２．ハンドボール投げ

Ⅱ群（１～３のうち、２種目を選択）
　１．球技（バスケットボール）
　２．器械運動（マット運動）
　３．武道（柔道）

〔受験上の注意〕
(1) 受験者は運動のできる服装を着用してください。
(2) 実技検査は屋内で実施しますので、屋内シューズを持参してください。
(3) 柔道の受験者は、柔道衣を持参してください。
(4) 各種目に関するその他の詳細については、検査当日にお知らせします。

Ⅴ　合格者発表

令和９年３月９日（火）10時（予定）

本学ホームページ（https://www.kagoshima-u.ac.jp/）に合格者の受験番号を掲載します。

なお、合格者受験番号のホームページ掲載時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。

電話・メール等による合否の問い合わせには一切回答いたしかねます。

【※重要※】
入学手続システムの導入に伴い、合格者宛に合格通知書及び入学手続関係書類等の発送は行いません。合格者は合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」に沿って速やかに入学手続を行ってください。

Ⅵ　入学手続

１　入学手続期間

令和９年３月９日（火）～３月15日（月）17時必着　※提出は郵送のみ

(1) 入学手続は郵送（一般書留・速達郵便）のみ受け付けますので、入学手続書類を市販の角形２号封筒（240mm ×332mm）に入れ、その封筒の表側に入学手続システムから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。入学手続書類が上記期間内に本学で受理されるよう、余裕を持って準備してください。なお、本学に持参して入学手続を行うことはできませんので、ご注意ください。

(2) 上記期間内に入学手続を行わなかった場合は、本学の一般選抜の合格者としての権利が消失します。

(3) 本学に入学手続を完了した者は、これを取り消して他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く。）に入学手続を行うことはできません。

２　入学手続書類

主な入学手続書類として、国公立大学入学確認票、卒業証明書（高等学校を卒業見込みで出願した者のみ。入学手続期間内に提出できない場合は後日提出。）等があります。入学手続書類の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

３　納付金の納入

(1)　入学料　　282,000円

①　納入方法の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」をご確認ください。

なお、次の場合には既納の入学料を返還します。

(ｱ)　入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合

(ｲ)　入学料を誤って二重に払い込んだ場合

②　入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付奨学金の申請を希望する者を含む。）は、61～62頁を参照してください。入学手続時に入学料を払い込む必要はありません。なお、入学手続後に入学を辞退する場合、入学料の免除又は徴収猶予の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。

③　入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。

(2)　授業料　　半期分　267,900円（年額　535,800円）

①　授業料は、免除申請中の者を除き、入学時に授業料振替口座 WEB 登録にて登録された口座から、前期分を５月下旬に、後期分を11月下旬に、それぞれ引き落とします。

②　授業料の免除を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付奨学金の申請を希望する者を含む。）は、61～62頁を参照してください。

③　授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
④　在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
※　その他授業料の詳細については、合格者発表時に本学ホームページに掲載される「入学ガイドブック」及び本学ホームページや掲示物等での案内を参照してください。